

◆ファミリー・フレンドリー企業賞

<中堅企業の部（従業員数 300 人以上 1,000 人未満）>

アビームシステムズ株式会社

所在地：名古屋市瑞穂区

業種：サービス業

（コンサルティング（IT・業務）等）

従業員数：547 名

「職場風土の改善」「女性の継続就業支援」「自立した元気な社員の行動指針」の実践に向け 管理部門、事業部門が一体となって取組を推進

1 仕事と生活の調和の推進に対する姿勢

- 行動指針の一つ「多様な個人の尊重」という考えに基づき、従前より子育ての両立支援制度を整備
- 両立しながら成長できる働き方の実現を目指して、平成 26 年度より「子育て両立支援プログラム」を導入。人事担当者が相談窓口となり、本人と職場が共にパフォーマンスを発揮できる体制を構築
- 「より働きやすく、より働き甲斐のある職場」を実現するため、平成 26 年度に、社長のトップダウンにより働き方改革ワーキンググループを発足。管理部門、事業部門の各部署よりメンバーを構成し、人事担当者と連携して取組を推進

2 労働時間低減の取組

- 設立当初より、フレックスタイム制度を導入。対象者の多くが恒常的に活用
- 勤続 5 年毎に「リフレッシュ休暇（連続 5 日間の年次有給休暇）」取得を呼びかけ
- 家族感謝 DAY（ノー残業デー）を毎週水曜日に実施。目的は「働き方の工夫」、「個々の生産性を上げること」である旨を明示し、ワーキンググループのメンバーから、それぞれの部署内にメールにより呼びかけ
- 部下の労務管理教育をテーマとした管理職研修を実施

3 安心して子育てや介護ができる職場づくりのための取組

- 育児短時間勤務：小学校 4 年始期に達するまで
- 介護休業：通算 365 日まで
- 「子育て両立支援プログラム」では、休職前、復職前 3 か月間、復職後 6 か月間をそれぞれ「準備期間」、「働き方のイメージ作り期間」、「助走期間」と位置づけ、本人、職場に対し会社制度の情報提供や働き方の助言等を行うほか、本人が作成する「働き方イメージ検討シート」を職場と人事担当者で共有。定期的に本人、上司、人事担当者の 3 者面談を行い、ミスマッチを解消。10 年以上、復職率 100% を堅持
- 子育て社員のネットワークづくり等を目的に、子育て社員、育児休業者等を対象とした ABS ランチを開催。開催後のアンケートにより、社内制度へのニーズを把握
- 平成 23 年度より延べ 6 名の男性が育児休業を取得（最長 11 か月）。働き方改革 WG 活動通信で、男性育児休業者へのインタビュー記事を掲載

4 その他の取組

- 職場の風通し、チームワーク等を分析する組織活力調査を年 1 回実施。人事担当者が分析結果を職場にフィードバックし、課題解決を支援